

福岡ロジテック

彰を受けた。

福岡ロジテック（永山美

由紀社長、福岡県宇美町）

は、運行管理と社員教育の両面から輸送効率化を図り、環境に優しい運転と交通事故防止を推進している。2012年11月にグリーン経営認証を取得し、22年11月に永年登録事業所表

10年間で燃費2割向上

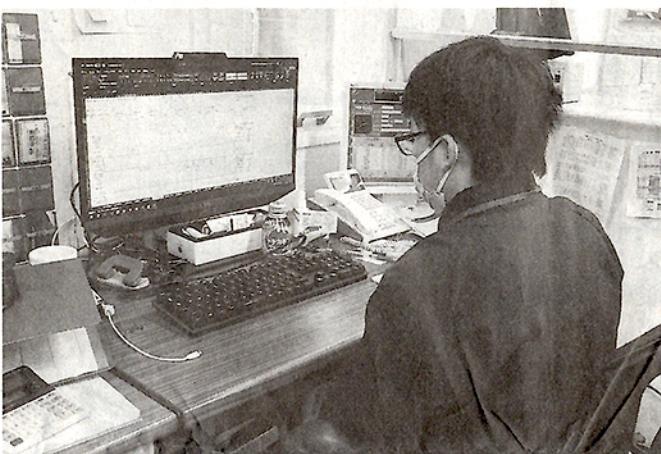
上西氏から
運転技術や
心構えを学

んでいる。

福岡ロジテックの車両は、九州―関東の長距離輸送が7割を占める。高速道路の利用や燃費を考慮したルートの選定、社内規定に基づいた教育により、認証取得からの10年間で燃費は2割向上。 CO_2 （二酸化炭素）排出量は3割削減された。

永山浩一代表取締役は「運行管理者やドライバーに対する研修に力を入れ、更に環境保全対策を推進していく」と話している。

では、ディ・ク
ト、運転技術や心構えを学んでいる。



季節に応じ安全目標設定

クラウド型の車両管理システム「ロジチャット」を

独自開発し、22年8月から本社と関東営業所（茨城県ひたちなか市）で運用している。デジタルタコグラフと併用してスピードやルート、運行時間の管理を徹底することで、燃費向上につなげている。

また、配車係は車両情報報

リエイト（大阪府豊中市）の上西一美社長と福岡ロジ

テックの運行管理者で構成した事故防止委員会で2ヶ月に1回、業務内容や季節に応じた安全行動目標を定めている。その後、本社併設の研修センターに全ドライバーが一堂に会し安全講習会を開催。「適切な車間距離」「バック時の安全確認」などの目標に基づき、

（高松美希）